

愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介します。
地域の情報など気軽に寄せてください。



「タイレッ丼」を首都圏で販売しました。

愛媛県のアンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」（東京都港区新橋）で、3月1日から5月31日までの3か月間、「えひめ南予いやし博2012 開催記念フェア」が開催されました。同フェアでは、船越小学校の児童が考案した、愛南町産のマダイを使用したメニュー「タイレッ丼」が販売され、期間中に約1,800食が提供されました。これに先立って昨年9月から11月までの3か月間行われた期間限定販売では、約1,400食が提供され、ランチメニューで常にトップ3に入る人気を得ました。

愛南町の食材を使ったメニューを多くの人に食べてもらうことで、首都圏における愛南町のPRにつながりました。

町内では、ゆらり内海で食べることができますので、ぜひ一度食べてみてください。

編集後記

先日、南宇和高校を訪れ、約20年ぶりに校内に足を踏み入れました。インターハイに出場する選手の取材が目的です。

カメラを手にした見慣れない中年男の侵入に、生徒たちの物珍しそうな視線が浴びせられましたが、南高生たちは気持ちよくあいさつをしてくれました。

取材は、南宇和高校在学中には私のクラスの担任だった教頭先生に案内していただき、相撲部に伺いました。初めて間近で見える相撲の稽古は、球技などの練習とは少し違う、何か張りつめた雰囲気の中での、迫力がダイレクトに伝わってくる稽古だと感じました。テレビを見すぎの私は、芸能レポーターなら「体当たりレポート」と称してぶつかり稽古があつたりするんだろうな、などと内心ドキドキしていましたが、当然何事もなく充実した取材を終えました。全国大会出場選手ともなると、練習への取組も違うものだと感心しました。私が弱小運動部の出身だから特にそう感じたのかもかもしれません。

今回の取材で、顧問の先生方や選手の皆さんに話を伺って感じたのは、出会いや運命の大きさです。全国大会出場を決めた選手たちの“今”には、大きな出会いが影響しているはずです。例えば、ひとつの出会いがなかっただけで、その競技自体を始めていないという可能性もあります。思えば、人生は出会いや運命の積み重ねか…としみじみ感じてしまうのは、年をとったせいでしょう…。

愛南町の人口

平成24年7月1日現在

世帯数	10,838 戸
人口	24,578 人
男	11,506 人
女	13,072 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課

〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社